にいがた労福協

No.67　2026年10月15日発行

一般社団法人 新潟県労働者福祉協議会
〒950-0965 新潟市中央区新光町６番地２
Tel 025-281-0890　Fax 025-281-0891
E-mail ni-rfk@air.ocn.ne.jp
URL　http://www.niigataken-rofukukyo.com/
発行責任者　鶴巻洋介

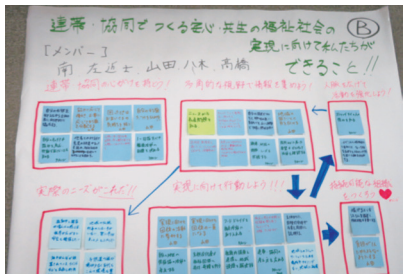
第13期 にいがた福祉リーダー塾開催

７月24日（金）、25日（土）の２日間、労働者自主福祉運動の新たな発展と人材育成をめざして、「第13期にいがた福祉リーダー塾」が万代シルバーホテル（新潟市）で開催されました。



今回のリーダー塾には、連合新潟加盟各組織、ろうきん、こくみん共済coop、全港湾、ささえあい生協、ワーカーズコープ、計23名から参加いただきました。

牧野労福協理事長の開会挨拶後、初日は人とのつながりや外部とのネットワーク活用を主眼とした４つの講座とグループ内の振り返りを行い、２日目は、前日の講義を受け、「連帯・協同でつくる安心・共生の福祉社会の実現に向けて私たちができること」をテーマとして、３時間近くにわたり、グループワークとして活発な意見交換を行いました。



２日目午後は、各グループが２日間の成果をまとめたプレゼンテーションを行い、真剣に議論した内容を堂々と発表する姿が見受けられ、実りある２日間を締めくくりました。

参加いただいた皆さん、大変お疲れ様でした。

今回のリーダー塾は前期・後期の２部制としており、次回は、「2026地域活動交流集会」との合同イベントとして、10月２日（金）または16日（金）に十日町市のＮＰＯ支援センターあんしんの現地視察と意見交換を実施します。

＜講義テーマ＞

◇第１講座：「競争か連帯か　労働者自主福祉事業（労金・全労済）の成り立ちとこれから」
中央労福協　講師団講師　高橋　均氏

◇第２講座：「持続可能な地域社会の創り方」
NPO法人支援センターあんしん
常任理事　久保田　学氏

◇第３講座：「福祉リーダーの為のネットワーク力
～知る・関わる・行動する～」
有限会社F＆Cヨシザキ
代表取締役　吉崎　利生氏

◇補　　講：「労働者協同組合について」
ワーカーズコープ・センター事業団北陸信越事業本部
本部長　川原　隆哲氏



お金・くらしのこと、家族のこと、
職場・仕事のこと・・・など
相談は原則無料
ひとりで悩まないで！
お気軽にご相談を！
秘密厳守
新潟県ライフサポートセンター
☎ 0258-86-8898

新潟県労福協は、新潟ろうきん・こくみん共済 coop と連携して、はたらくみなさまの暮らしを応援するため、労働者自主福祉運動を展開しています。



労働組合の組合員がみんなでお金を出しあってつくった労働者のための金融機関（ろうきん）、助け合いの生協（こくみん共済 coop）を日常の労働組合活動の両輪として活用し、はたらく人のしあわせを叶えていきましょう。

＼若い世代の皆さまの未来を応援します／
ライフステージの資金づくり〈ろうきん〉におまかせください！

ミライつながりプロジェクトとは？

一人暮らしや子育ての始まり、マイカー購入など、人生にはお金に関わる節目がたくさんあります。10代・20代や子育て世代の皆さまが新しい一歩を踏み出す時、お金のことで悩んでほしくない、自分らしい未来を自由に描いてほしい。そして、頑張る若い方一人ひとりに寄り添い応援する〈ろうきん〉は、これからも皆さまの身近な味方であり続けたい。そんな想いで集まった若手職員が中心となり、同年代ならではの視点から、さまざまな企画を立案・実行しています。〈ろうきん〉の商品・サービスには、プロジェクトメンバーの声が反映されています。



ミライつながりプロジェクトが商品の愛称募集やチラシ作成に携わりました

就職内定者向けローン「ミライ＋」

＼残りの学生生活を有意義に！／

新社会人になるための準備も万全に！

- 100万円まで保証人は原則として必要なし！
- 本格的な返済は社会人になってから！

初任給を受け取るまでは元金据置OK（最大7ヶ月）



詳しくはこちらから



ミライつながりプロジェクトが商品企画に携わりました

奨学金借換え・福祉教育ローン

＼「福祉教育ローン」の制度が拡充！／

奨学金の借換えにもご利用可能になりました！

- 団体信用生命保険にご加入可能！
- 元金据置もOK！



詳しくはこちらから

新潟ろうきん　新潟ろうきん　検索

ご相談・お問い合わせはこちらから　店舗一覧



ろうきんは金融から、こくみん共済 coopは保障から、ライフプランの実現をサポートします。

ライフプランの実現には、健康・お金・保障の支えが重要!



健康
家族を含めて健康が何より大切!



お金
夢の実現には計画を立てて資金を準備しよう!



保障
万一のリスクに対処できるように保障を準備しよう!

～毎日の生活に安心を備える～

人・住まい・車のご相談は

こくみん共済 coop におまかせください！

「もしも」も「いつもの暮らし」も。こくみん共済 coop は暮らしを丸ごと支えます。

病気やけが、自然災害（台風・地震）、将来への備えなど、私たちの暮らしはさまざまな「もしも」と隣り合わせです。こくみん共済 coop では、共済（経済的保障）を中核に、事前の備え、事後のフォロー、生活全般までトータルにサポートし、組合員とご家族の暮らしに確かな安心をお届けします。



車の補償は何に入ったらいいんだろう…？

マイカー共済
自動車総合補償共済

手ごろな掛金でカーライフをトータルサポート!

■車を購入したら必ず加入したい任意補償。対人・対物は無制限、自然災害からも車を守る車両補償を追加して安心を備えましょう。

■最大22等級・掛金65%割引で、無事故が続くと掛金がお手頃に。事故受付や現場急行サービスは24時間365日対応しています。

■保障ラインは、けがや病気で働くことが難しくなったら…に備える手ごろな保障。

■資産形成ラインでは、将来のための資産形成・貯蓄をしながら万一の死亡や入院などの保障を確保できます。



働き始めていろいろな保障をすすめられるけど…

こくみん共済

共済ショップ・職場でも個別にご相談いただけます!



公式キャラクター
ピットくん

こくみん共済
全国労働者共済生活協同組合連合会 coop

新潟推進本部
（新潟県総合生活協同組合）

たすけあいから生まれた保障の生協です。
「こくみん共済 coop」は営利を目的としない保障の生協として共済事業を営み、相互扶助の精神にもとづき、組合員の皆さまの安心とゆとりある暮らしに貢献することを目的としています。この趣旨に賛同いただき、出資金を払い込んで居住地または勤務地の共済生協の組合員となることで各種共済制度をご利用いただけます。

お近くの共済ショップはこちらから

地区労福協からのたより

Niigata Letter 新潟県労福協 Niigata Letter

県央地区

県央ワーク＆ライフセミナー「働く現場見学勉強会」開催

８月21日（金）に燕市の株式会社ＡＩＲＭＡＮを訪問先として、「夏休みの子供たちに、県央地域の工場見学を通して、製造現場の技術や働いている姿を見せてやりたい」との目的で、県央ワーク＆ライフセミナー　働く現場見学勉強会を35名（小中学生11名を含む）の参加で開催しました。



燕三条地場産業振興センター前の道の駅で手配したバスに乗り込み移動。「株式会社ＡＩＲＭＡＮ」では、最初に製品や見学ルートの概要などの説明を受け、２班に分かれて見学がスタート。高所作業車の工場棟では実際に子供たちも昇降体験で大喜び、続いての工場棟で、大型のエンジンコンプレッサ、発電機の製造工程を間近にして真剣に見入っていました。

見学後のアンケートでは「株式会社ＡＩＲＭＡＮが、こんなにすごい大型設備を造っていることがわかった」「実際に高所作業車に乗せて貰って楽しかった」「夏休みに子供たちと一緒にいい体験できた」などの声をいただきました。

これからも地域と連携し、会員交流、地域貢献に努めて参ります。



長岡地区

東部ブロック「ライフサポート事業経験交流会」参加報告

９月７日（月）、さいたま市で労働者福祉東部ブロック協議会「ライフサポート事業経験交流会」が開催され、関東・甲信越地区の事務局および相談員30名（新潟県からはライフサポートセンター・県労福協から各２名）が参加しました。



第１部は、「親が悪い、だけじゃない　虐待経験者たちのREAL VOICE」と題して、ボランティア団体「ACHAプロジェクト」代表の山本昌子さんの講演がありました。山本さんは、両親の事情で生後４か月から19歳まで乳児院、児童養護施設、自立援助ホームで育った経歴があります。

このような状況では、両親を恨むことになるのでしょうが、山本さんは、養護施設の方が家庭的で食事などが安定しており、満たされた生活であったほか、ボランティアでタクシー運転手さんが遊園地に連れて行ってくれるなど、大人と接触できることに喜びを感じたと話していました。講演中に暗い話がまったく出てこないことが不思議に思えました。

山本さんは、先輩の好意で振袖を着て写真を撮ってもらったことに感謝しており、今では、児童施設出身者に成人式で振袖を着る機会を提供するボランティア団体を運営しているほか、虐待経験のある若者を描いたドキュメンタリー映画の作成や、養護施設入所者の居場所づくりなど、精力的に活動しています。山本さんが、誰も恨むことなく一生懸命に生きていることに感心しました。

第２部の意見交換会では、各地区から状況報告があり、地協役員が相談員を兼ねているケースや、一人だけで対応している地域など、相談員が少ないことが共通した課題でした。また、相談場所が集約され各県１カ所になりつつある中、相談業務の継続も難しくなっているなどの意見もありました。

新潟県からの報告では「ひきこもり」問題として、県ライフサポートセンターの丸山さんが取り組んできたことを話しましたが、懇親会の場では、他県にはそのような相談はないとのことでした。新潟県の問題意識と他県とは異なっていると感じました。



新 潟 地 区

清掃ボランティア活動を実施

７月11日（土）新潟地協青年女性委員会は新潟地区労福協とともに、社会貢献活動の一環として、地協活動の拠点とする万代シティ周辺の清掃ボランティア活動を実施しました。



トングとゴミ袋を持ち、地協の旗を先頭に、万代シティ広場をスタートし、新潟駅前・弁天公園のコースでゴミ拾いを行いました。普段なにげなく歩いているだけではあまり気になりませんが、歩道にはタバコの吸い殻やペットボトル、ティッシュ、更には飲みかけの飲料缶やビニール傘まで捨てられていて、驚きとともに残念でなりませんでした。

今後も社会貢献活動として継続して取り組んで行く必要性を改めて感じたところです。

ワーク＆ライフセミナー開催

９月14日（月）新潟東映ホテルにて「身寄りなし問題の現状と課題」をテーマにセミナーを開催しました。

「身寄りなし」とは、家族・親族がいない、または関係性や距離の問題などにより支援を受けられない方を指します。日本の社会では、医療・住まい・金銭管理・死後の手続きなど、多くの場面で家族の支援が前提とされており、身寄りなしの方は孤立や生活の危機に直面しやすい状況があります。



今回は、身寄りなし問題研究会 代表・須貝秀昭氏を講師にお迎えし、現場で見えている課題や、地域でできる支え合いのあり方について学びました。

「おひとりさまを許せる社会」とは、誰もが安心して暮らし続けられる社会。その実現に向けて、私たちはこれからも地域での取り組みを進めていきます。

200人を超える参加者のもと、さつまいも収穫祭を開催

爽やかな秋晴れとなった10月３日（土）恒例の新潟地区労福協・連合新潟地協の主催による「さつまいも収穫祭」が開催され、200人を超える組合員とその家族が新潟市江南区大渕のさつまいも畑に集いました。

今年もたくさんの収穫を期待し５月23日（土）に苗植えを行いました。昨年のような干ばつはありませんでしたが、雑草の勢いが凄く、２回に亘り草取りを行いました。

一部の苗が生育不良のため十分に育たず、収穫量が心配される中での収穫祭となりました。しかし育った苗からは程よい大きさのさつまいもが穫れ、参加者から自由に選んで持ち帰ってもらうことができました。

収穫したさつまいもは、社会貢献活動の一環として「にいがたお米プロジェクト」のイベントや子ども食堂にも寄付されます。参加いただいた皆さん、お疲れさまでした。



上 越 地 区

上越ワーク＆ライフセミナー「獣害対策セミナー」開催

10月３日（土）に上越地区労福協主催によるワーク＆ライフセミナーを、直江津学びの交流館で開催しました。

今回は、社会問題にもなっている獣害対策を学ぶことを目的として、（株）うぃるこ　代表取締役山本麻希様をお招きし、「イノシシ・クマの生態と被害対策について」をテーマとして講演いただきました。

近年、集落に出没するツキノワグマやイノシシの生態や、大量出没の要因、さらに、増加する人身被害や農業被害の実態について、事例紹介と共にその具体的な対策など、とても分かりやすい内容でした。

また、山間部に入る場合にクマやイノシシに遭遇しないための予防策や行動事例の紹介などもあり、その危険性を理解することができました。

最後に、もしもクマやイノシシに出会った際の対処法（理想の安全姿勢やクマ撃退スプレーの使用方法）などのお話もあり、正しい知識で正しく恐れ、正しく行動することの重要性を学びました。

なお、「ＮＰＯ法人新潟ワイルドリサーチ」のホームページにクマ・イノシシの人身被害を防ぐための啓発資料が掲載されておりますので、ご覧ください。



日本難病・疾病団体協議会（ＪＰＡ）国会請願署名活動について

難病は、だれもが発症する可能性があります。しかし、原因不明のため、現代の医学では予防することも完治することもできません。

そんな難病や長期慢性疾患の克服をめざして、疾患にかかっても地域で尊厳をもって生きられる共生社会を実現させるため、「人間の尊厳がなによりも大切にされる社会の実現を」をスローガンとして活動している（一社）日本難病・疾病団体協議会（ＪＰＡ）では、毎年、国会請願の署名を実施しております。

県労福協も趣旨に賛同して、2021年から会員団体の皆さまに署名を呼びかけており、昨年は約２万筆を集約することができました。

今年も2027年の通常国会への提出と衆参両院での採択をめざして署名活動を行います。なお、今回は、新たに災害時等の療養支援、避難支援について請願項目に加えております。

各会員団体を通じて、請願書を配付しておりますので、ご家族の皆さまを含めて、多くの方々から署名活動へのご協力をお願いいたします。

なお、署名いただく場合は以下の点にご留意ください。

① 氏名・住所は署名される方ご本人に自筆でお願いします。同一筆跡の署名は無効となります。

② 姓や住所が同じ場合であっても、「〃」「同上」などで省略せず、氏名・住所を正確にご記入ください。

※ＪＰＡの活動内容についてはホームページを参照願います。

今後の日程

10月	15日(木)	消費生活ネットワーク理事会(Web)
	16日(金)	地域活動交流集会②(十日町市ＮＰＯ支援センターあんしん)
	16日(金)	中央労福協第26回奨学金問題対策委員会(Web)
	20日(火)	第11回地区労福協事務局長会議(自治労会館)
	20日(火)	中央労福協自立支援事業意見交換会(Web)
	22日(木)	新潟市PS第１回事業連絡会･第７回支援調整会議(勤労福祉会館)
	24日(土)	小千谷地区労福協ワーク＆ライフセミナー(小千谷市総合福祉センター)
	29日(木)	連合新潟第36回年次大会(東映ホテル)
11月	3日(火･祝)	第36回新潟県勤労者駅伝大会(デンカビッグスワンスタジアム)
	7日(土)	下越地区労福協ワーク＆ライフセミナー(新潟職業能力開発短期大学校)
	7日(土)～8日(日)	第13回生活困窮者自立支援全国研究交流大会(千葉市)
	11日(水)	期中監事監査(勤労福祉会館)
	12日(木)	消費生活ネットワーク学習会(勤労福祉会館)
	13日(金)	中央労福協第９回シンポジウム「女性のひろば」(東京都千代田区)
	18日(水)	新潟市勤労者福祉サービスセンター理事会(新潟東中通ビル)
	18日(水)	第159回理事会(勤労福祉会会館)
	20日(金)	中央労福協2026年度第３回幹事会(東京都千代田区)
	26日(木)	新潟市PS第８回支援調整会議(勤労福祉会館)
	日程未定	県知事要請(知事室)
12月	2日(水)	新潟ろうきん福祉財団地域づくりセミナー(東映ホテル)
	2日(水)	労働者福祉東部ブロック協議会第253回幹事会(静岡市)
	2日(水)	労働者福祉東部ブロック協議会第61回総会(静岡市)
	3日(木)	労働者福祉東部ブロック協議会2026年度役職員研修会(静岡県沼津市)
	17日(木)	消費生活ネットワーク理事会(Web)
	24日(木)	新潟市 PS 第９回支援調整会議(勤労福祉会館)

公益財団法人
新潟ろうきん福祉財団

地域の未来を担う子どもたちを支えて下さい

ろうきん福祉財団から寄付のお願い

ろうきん福祉財団では、奨学金給付事業として、経済的な事情により高等学校等への就学が困難な家庭を支援するため、返還義務のない奨学金の給付を実施しています。

この事業をできる限り長く続けるため、ろうきん福祉財団では県労福協と連携し広く寄付を募っています。

これからの地域社会を担う若者が、お金の心配をせずに勉強や学校生活を有意義に過ごすことができるよう、皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

寄付の問い合わせ先

公益財団法人　新潟ろうきん福祉財団

TEL：025-288-5273　e-mail：info.zaidan@niigata-rokin.or.jp



新潟ろうきん夢咲Clubは

〈ろうきん〉に加入していない事業所にお勤めの方が〈ろうきん〉を利用する際にご加入いただくメンバーズクラブです!



うれしい会員特典

特典1　「夢咲Club通信」を受け取れます!



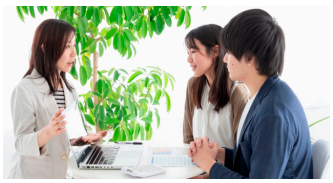
暮らしに役立つ情報を掲載した会報誌をお届けします。

特典2　楽しいイベントに参加できます!



コンサートやセミナー、講演会などのイベントを開催します。

特典3　安心の無料相談をご利用できます!



弁護士による法律相談や健康相談が無料となります。

ご入会について

新潟県内に居住または勤務する15歳以上の方で、新潟ろうきんとお取引がある（あるいはお取引を予定されている）方がご加入いただけます。※入会金や会費は必要ありません。

●ご入会は最寄りのろうきん本支店窓口へ。●お問い合わせは新潟ろうきん夢咲Club事務局まで。

新潟ろうきん夢咲Club

〒951-8113　新潟市中央区寄居町332番地38 新潟県労働金庫本店5階

〔電話〕025-201-8765

〔メール〕yumesakiclub@niigata-rokin.or.jp

詳しくはこちら▶

co-op コープデリ　コープデリにいがた



ビジョン 2035
食べるしあわせ、自分らしいくらし「ともに」の力で、笑顔の明日を

私たちは、助け合いの心と協同の力が生みだす
「ともに」の力で未来をきりひらき、
誰ひとり取り残さない社会を創ります



コープデリにいがたの宅配事業

「つかうほど、じぶんらしく。」をブランドメッセージに、
コープデリ宅配は一人ひとりの毎日にたくさんのおいしさをお届けします。

くらしの助け合いの会 スマイルリング

家事援助を中心として困ったときに、お互いのくらしを支え合い、助け合う有償の組合員活動です。
※新潟市と長岡市を中心に活動しています。



ウイークリーコープ

週１回決まった曜日・時間帯にご自宅の玄関先まで、6,000 品目以上の取扱アイテムから、ご注文いただいた食品や日用品をお届けする宅配サービスです。

夕食宅配

管理栄養士が監修した夕食用のお弁当を月曜から金曜の週３日から５日までお届けします。
※お届け地域限定サービスです。



お問い合わせ
生活協同組合コープデリにいがた　総合企画室
〒950-1125　新潟市西区流通１丁目５番地３
TEL 025-260-3351（月～金　9:00 ～ 17:30）

コープデリにいがた
ホームページ→
https://niigata.coopdeli.coop/

最低賃金はずっと上がっています！



2026年10月1日から
新潟県の地域別最低賃金は
1,108時給円

午後10時～午前5時に勤務する場合
深夜割増25%を加算　1,385時給円

※深夜（午後10時～午前5時）に勤務する場合、少なくとも25%の割増賃金が加算されます。「深夜割増」以外にも「時間外割増」や「休日割増」が加算されるケースがあります。詳しくは、連合へご相談ください。

☑ パートタイマーや学生バイト、臨時、嘱託など雇用形態や呼称に関係なく、原則すべての労働者とその使用者に適用されます

＼最低賃金より低いかも？と思ったら…／
なんでも労働相談ホットラインへ

24時間・15言語でサポートします！
労働相談チャットボット「ゆにボ」

日本労働組合総連合会新潟県連合会（連合新潟）下越地協・新潟地協・佐渡地協・県央地協・中越地協・柏崎地協・上越地協
0120-154-052（いこうよれんごうに）スマホ・携帯OK
http://www.jtuc-rengo.jp/niigata/
連合新潟